



Hiroshima Symphony Orchestra

新御代の栄えと安泰祈念

# フジコ・ヘミング & 広島交響楽団

Conductor  
マリオ・コシク

Mario Kosik

2019.5.1 [水]

広島文化学園HBGホール

広島県広島市中区加古町3-3

開演 / 15:00 (開場 / 14:15)

全席指定 SS席 ¥10,000 S席 ¥9,000 A席 ¥8,000

※未就学児入場不可

## Program

### < 第1部 >

- \* スカルラッティ ピアノ・ソナタL.13 (K.280) ホ長調  
ピアノ・ソナタL.104 (K.159) ハ長調
- \* ショパン エチュード 変イ長調 作品25-1「エオリアンハーブ」  
エチュード 変ト長調 作品10-5「黒鍵」  
ノクターン 変ロ短調 作品9-1  
ポロネーズ 第6番 変イ長調 作品53「英雄」
- \* リスト パガニーニによる大練習曲 第6番 イ短調「主題と変奏」  
作品141より

### < 第2部 >

- \* モーツァルト 歌劇「フィガロの結婚」序曲 K.492  
交響曲第40番 ト短調 K.550 より 第1楽章  
ピアノ協奏曲 第21番 ハ長調 K.467

※曲目は変更になる可能性があります。予めご了承ください。



Ingrid Fuziko Hemming  
Piano  
フジコ・ヘミング

### チケット販売

- RCCオンラインチケット [www.cnplayguide.com/rcc/](http://www.cnplayguide.com/rcc/) ■チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード:143-022] <http://pia.jp/t/>
- ローソンチケット 0570-084-006 [Lコード:62571] <http://l-tike.com/> ■セブンチケット <http://7ticket.jp/>
- エディオン広島本店プレイガイド(サンモール1階) 082-247-5111(代) ■福屋広島駅前店 7Fチケットサロン 082-568-3942

## フジコ・ヘミング(ピアノ)



日本人ピアニストの母と若きロシア系スウェーデン人デザイナーの父を両親としてベルリンに生まれる。父と別れ、東京で母の手ひとつで育ち、5歳から母の手ほどきでピアノを始める。東京藝術大学を経て、NHK毎日コンクールで入賞、文化放送音楽賞など多数受賞。その後30歳でドイツへ留学。ベルリン音楽学校を優秀な成績で卒業。その後長年にわたりヨーロッパに滞在し、演奏家としてのキャリアを積む中、レナード・バーンスタインほか世界的音楽家からの支持を得た。しかし「一流の証」となるはずのリサイタル直前に風邪をこじらせ、聴力を失うというアクシデントに見舞われる。失意の中、ストックホルムに移住。耳の治療の傍ら、音楽学校の教師の資格を取得し、以後はピアノ教師をしながら、欧州各地でコンサート活動を続ける。1999年リサイタルとNHKのドキュメント番組が大反響を呼び、デビューCD「奇蹟のカンパネラ」をリリース。クラシック界異例の大ヒットを記録した。

これまで2枚のCDで日本ゴールデンディスク大賞、4度にわたる各賞のクラシック・アルバム・オブ・ザ・イヤーを受賞。モスクワ・フィル、ロイヤル・フィルなど世界各地の著名オーケストラと共演。現在、ヨーロッパをはじめ、北米、南米、ロシアなど世界中からリサイタルのオファーが絶えない。年間70本近くの公演活動で多忙を極める中、猫や犬をはじめ動物愛護への関心も深く、長年チャリティー活動も続けている。

公式ホームページ <http://fuzjko.net/>

## マリオ・コシック(指揮)

スロヴァキア国立放送交響楽団の指揮者として、国内のみならず、海外でも高く評価されている。多数の応募者の中から選出され、2000年カルロヴィ・ヴァリ・シンフォニー・オーケストラの首席指揮者に任命。これを機に、ブラハ室内管弦楽団、ブラハ交響楽団、ブルノ国立管弦楽団、ヤナーチェク・フィルハーモニー管弦楽団など、ヨーロッパでも有数のアンサンブル、管弦楽団や歌劇場に客演として招待される。モラヴィア・フィルハーモニー管弦楽団との共演で2006年に初来日して成功をおさめ、その後日本には何度も招聘されツアーを行っている。定期的にスロヴァキア国内の指揮台に立ち確固たる地位を確立するほか、ドイツ、オーストリア、イタリア、スペイン、ポーランド、ブルガリア、ロシア等の様々な国の異なるオーケストラやアーティストと数々のコンサートを行い、国際的にも名声の高い指揮者として活躍を続けている。スロヴァキア、チェコの音楽界において最も注目を集めている新鋭指揮者のひとり。



## 広島交響楽団



国際平和文化都市「広島」を本拠地とし、中・四国を代表するプロオーケストラ広島は、下野竜也が音楽総監督を、クリスティアン・アルミンクが首席客演指揮者を務めている。2004年から2016年まで音楽監督・常任指揮者を務めた秋山和慶は、2017年終身名誉指揮者に就任した。現在は年10回の定期演奏会、呉・福山・廿日市・島根での地域定期やディスカバリー・シリーズをはじめ、依頼公演や学校コンサート、巡回コンサートなど年間約140回を超える演奏活動を行っている。これまでに「広島市政功労賞」「広島文化賞」「広島ホーム

テレビ文化賞」「地域文化功労者賞(文部大臣表彰)」「第54回中国文化賞」「第17回県民文化奨励賞」「第5回国際交流奨励賞」「文化対話賞(ユネスコ)」「広島市民賞(2013年度)」を受賞。

公式ホームページ <http://hirokyo.or.jp/>